

奨学金のご案内

☆2022年度4月13日現在、募集状況です。詳細は高校事務室までお問い合わせください。
 ☆その他募集があり次第、奨学金掲示板に掲示しますので各自確認してください。

1. 貸与型

奨学金の名称	申請条件	貸与額	貸与期間	募集期間	備考
愛知県高等学校等奨学金	1. 保護者が愛知県内に在住していること 2. 世帯の収入が基準額以内であること (父母等の市町村民税所得割の課税総所得金額から一定控除後の額が230万円以下の世帯)	月額 30,000円 11,000円 選択可	1年間	5月中旬 ～6月上旬	母子及び寡婦福祉法による修学資金との重複貸与は認めない。 死亡・離職等による生活急変世帯に対しては、随時募集をしています。 (4月～12月迄)
岐阜県選奨生奨学金	1. 岐阜県内に住所を有すること 2. 人物、学業ともに優秀であること 3. 修学に十分耐え得る健康状態であること	月額 30,000円 47,000円 選択可	3年間	募集中 ～4月22日	・岐阜県高等学校奨学金(修学バックアップ貸付金) ・岐阜県選奨生奨学金 ・岐阜県子育て支援奨学金 ・母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金 以上の重複貸与はできません。 ※大学・短大等に進学予定の方向けの予約応募もあります。
岐阜県子育て支援奨学金	1. 岐阜県内に住所を有すること 2. 第3子以降の者であること	月額 30,000円	3年間	10月初旬 ～11月初旬	
公益財団法人 愛知私学奨学資金財団 奨学金	一般奨学生 愛知県下の私立高校に在学し、経済的理由により修学が困難と認められるもの	年額 120,000円	1年間	4月18日 ～6月10日	年度毎に申請可
	高校生みらいサポート奨学生 愛知県下の私立高校に在学し、経済的理由により、何らかの学びの機会やチャレンジの機会が得られなくなるおそれのあるもの	年額 100,000 ～600,000円	1年間	4月18日 ～6月10日	
公益財団法人 交通遺児育英会奨学金	保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒であること(応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含める)	月額 20,000円 30,000円 40,000円 選択可	3年間	4月18日～ 12月9日	入学一時金貸与制度有 20・40・60万より選択 ※大学・短大等に進学予定の方向けの予約応募もあります。
一般財団法人 あしなが育英会奨学金	保護者等が病気や災害(交通事故除く)もしくは自死(自殺)などで死亡、または保護者が1級～5級の障がい認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども	月額 50,000円	3年間	募集中 ～4月22日	50,000円のうち 貸与30,000円 給付20,000円 ※大学・短大等に進学予定の方向けの予約応募もあります。(募集は秋ごろに延期)

2. 給付型

奨学金の名称	申請条件	給付額	給付期間	募集期間	備考
名古屋市奨学金	1. 生徒本人及び保護者が名古屋市に在住 2. 愛知県内の高校・中学校に在学 3. 保護者等の申請年度の市町村民税所得割が非課税であり、かつ基準日において、生徒が生活保護のうち「生業扶助」その他高等学校において修学するために必要な学資の支給が行われていないこと 4. 学業その他の活動で努力が認められる者	年額 72,000円	1年間	9月上旬	県内で 1～3年生各学年1,000名、 合計3,000名採用
公益財団法人 朝鮮奨学会奨学金	1. 日本の高等学校に在学している韓国人・朝鮮人学生 2. 成績優良(評定平均3.0以上)であり、学費の支弁が困難な者 3. 他の同胞奨学金との重複不可	月額 10,000円	1年間	4月中旬 ～5月初旬	インターネットで応募申請 継続希望者も要申請
公益財団法人 横山育英財団奨学金	愛知県内の高校に在学し、学業、人物ともに優秀で、かつ、健康であって、経済的理由により修学が困難と認められるもの	月額 12,000円	3年間	募集中 ～4月25日	県内8名採用 1校あたり4名の応募
公益財団法人 とよしん育英財団奨学金	1. 愛知県内に住所を有する高校生 2. 学業、人物ともに優秀かつ健康であって学費の支弁が困難と認められること 3. 在学学校長の推薦があること	月額 10,000円	3年間	募集中 ～4月20日	県内20名採用(予定) 1校あたり2名の応募
公益財団法人 生田奨学資金財団奨学金	愛知県内の高校に在学し、学業、人物ともに優秀で、かつ、健康であって、学費の支弁が困難と認められるもの 対象:高校1年生のみ	月額 25,000円	3年間	募集中 ～4月25日	県内の高校1年生12名

II. 大学等進学の際の奨学金(予約型)

進学希望の学校が制度の対象か文部科学省HPで確認してください。

1. 貸与型

奨学金の名称	申請条件	貸与月額(目安)	貸与期間	募集期間	備考	
日本学生支援機構 第一種奨学金 (国内大学予約) ※無利子	申込資格 大学等へ進学する希望があり(1)か(2)に該当 (1)本年度3月末に卒業予定の人 (2)高等学校を卒業後2年以内の人 採用基準 1学力、2家計基準の両方を満たす人 1. 高等学校における申込時までの全履修科目の評定平均値が3.5以上あること 2. 生計維持者(父母)の年収が収入基準以下であること	最高月額	大学 4年間	4月21日 ~5月13日 以降、7月中旬までに2回の募集	入学時特別増額貸与奨学金(単独利用不可) 100,000~500,000円より 選択可	
		国公立(自宅)				45,000円
		国公立(自宅外)				51,000円
		私立(自宅)				54,000円
		私立(自宅外)				64,000円
月額20,000~50,000円の選択も可						
日本学生支援機構 第二種奨学金 (国内大学予約/ 海外大学予約) ※有利子	申込資格 大学等へ進学する希望があり(1)か(2)に該当 (1)本年度3月末に卒業予定の人 (2)高等学校を卒業後2年以内の人 採用基準 1学力、2家計基準の両方を満たす人 1. 高等学校における申込時までの全履修科目の学習成績が平均水準以上、もしくは学習意欲があること 2. 生計維持者(父母)の年収が収入基準以下であること	20,000~120,000円 (10,000円単位で選択可)	大学 4年間	10月(予備回)		

2. 給付型

奨学金の名称	申請条件	給付月額	給付期間	募集期間	備考	
日本学生支援機構 給付型奨学金 (国内大学予約)	申込資格 大学等へ進学する希望があり(1)か(2)に該当 (1)本年度3月末に卒業予定の人 (2)高等学校を卒業後2年以内の人 採用基準 次の1と2の両方を満たす必要があります。 1. 学力基準 以下の(1)もしくは(2)のいずれかに該当 (1)高校における全履修科目の評定平均値が、5段階評価で3.5以上であること (2)将来、社会で自立し、及び活躍する目標をもって、進学しようとする大学等における学修意欲を有すること 2. 家計基準(収入基準・資産基準) 生徒と生計維持者が、次の(1)(2)の両方に該当 (1)住民税非課税もしくはそれに準ずる世帯※ (2)生徒と生計維持者(2人)の資産額の合計が2,000万円未満(生計維持者が1人のときは1,250万円未満)であること	世帯所得 第1区分(満額)の場合	大学 4年間	4月21日 ~5月13日 以降、7月中旬までに2回の募集	給付金額は家計基準等により変わります。 ※JASSOの「進学資金シミュレーター」にて収入基準に該当するかの目安確認をお願いします。	
		国公立(自宅)				29,200円
		国公立(自宅外)				66,700円
		私立(自宅)				38,300円
		私立(自宅外)				75,800円
		10月(予備回)				